

[フロントライナー] Frontliner

株式会社日本保健衛生協会
第1事業部
サニタリーグループ
作成者/織部 良一

12
2022
decembe

スタッフの皆さん、日々の業務にご尽力いただきありがとうございます。

早いもので今年も後わずかとなりましたが皆さんは大掃除されていますでしょうか。

大掃除のルーツは「煤払い(すすはらい)」です。昔は家の中に囲炉裏やかまどがあり家の中が煤(すす)だらけになったため、煤を払うことが掃除をすることの象徴でもありました。また、払うという言葉には、清めるという意味があります。

12月になって気温も下がりはじめたので皆さん体調管理にはくれぐれも気を付けましょう。

年末大掃除

大清掃のポイントとおすすめグッズ



エアコン

- 火災防止のため電源コンセントは必ず抜いてから清掃しましょう。
- エアコン内部洗浄スプレーの使用後はしっかり乾燥させてカビの発生を防ぎましょう。
- エアコンの各パーツ類は小さいプラスチック樹脂を使用しているので分解の際は破損させないように気をつけましょう。

網戸

- 網戸を取り外す前にマスキングテープなどを利用して、どこか部屋の網戸なのかわかるようにしておくことで清掃後スムーズに取り付けがおこなえます。
- 網戸を洗う際は網戸専用ブラシを使用しましょう。



品名:そうじの神様 極ラクブラシ網戸用

照明器具

- 高所の照明器具の清掃や電球の交換を行う際は脚立を正しく使用して2人以上で作業をしましょう。
- プラスチック樹脂製の照明器具カバーの脱着部分を破損させないように行いましょう。

窓ガラス・鏡

- 拭きムラになりにくいクロスを使用する
- 窓ガラスや鏡は濡れたクロスで拭き乾いたクロスで拭き上げをやらないと拭きムラができてしまいます。ですが大きな窓ガラスの清拭でそのやり方で清拭すると時間と体力がかかってしまいます。専用のクロスを使うことで濡らして1回拭くだけで時間の短縮、体力の温存ができるのでおすすめします。



品名:二度拭き拭き不要タオルガラスクリーン

今年の冬は無理のない省エネに協力

政府はこの冬の電力需給が厳しい状況にあるとして、12月1日から全国を対象に数値目標を設けない節電要請を行うことを決めました。

今月は家庭でできる省エネ対策をご紹介します。

節電要請期間(12月1日～3月31日)

節 電要請期間は、2022年12月1日から2023年3月31日までです。

家庭でできる取り組み

照明器具

◎白熱ランプからLEDランプに交換する

白熱ランプとLEDランプでは消費電力に大きな差があります。白熱ランプが54Wの消費電力に比べLEDランプの消費電力は僅か9.4W。明るさも白熱ランプが810ルーメンに比べてLEDランプの明るさは850ルーメンと明るさもLEDのほうが優秀で長寿命。

エアコン

◎室内温度と設定温度の温度差に注意

室内温度と設定温度に温度差が大きくなればなるほどエアコンは頑張って設定温度になるように電力を消費してしまいます。例えば室温が10度で設定温度を25度にするとその差15度もあるのでエアコンに負担がかかり電力も多く使用してしまいます。

暖房の設定温度は20度から22度くらいに設定することをおすすめします。

また窓に隙間風を防ぐスポンジテープなども100円均一のお店やホームセンターなどでも購入出来るので物理的に室温を上げましょう。

家庭部門機器別電気使用量の内訳



引用：経済産業省資源エネルギー庁

テレビ

◎観ないときは消す・リモコンではなく主電源から消す

スマートフォンなどがまだなかった頃は情報収集の手段としてテレビが必須でしたがここ最近は1人1台スマートフォンを持っているためテレビはついているがスマートフォンを観ているといった感じではないでしょうか。

またテレビの電源を切る際にはリモコンで消すと待機電力がかかるのでテレビ本体の主電源から消しましょう。

冷蔵庫

◎冷蔵庫の設定温度を変える・食品を詰め込みすぎない

冷蔵庫の湿度設定を季節に合わせることで節電できます。環境省によると設定温度を「強」から「中」にした場合年間で61.7kWh節電できるとされています。

また冷蔵庫に食品を詰めすぎると冷蔵庫内の冷気の循環が悪くなってしまい消費電力がかかってしまいます。

冷蔵庫の中身を半分にすると凡そ43.8kWh(年間)節電できるといわれています。